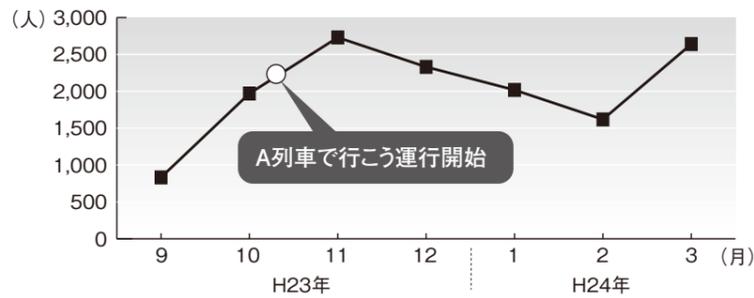


## 2. JRあまくさみすみ(三角)線ルート開発事業

平成23年10月8日から、観光特急列車「A列車で行こう」が土・日曜日、祝日などを中心に1日2往復の運行を開始しました。そして、三角港を出港し前島（上天草市松島）と本渡港を結ぶ定期航路「天草宝島ライン」も同列車の運行日にはダイヤを変更。“列車+船”で天草を結ぶ観光ルートが確立しました。天草宝島ラインの利用客数の推移については、下のグラフのとおりです。

◆天草宝島ラインの利用客数の推移



出典：株式会社シークルーズ調べ



▲A列車で行こう



▲「天草宝島ライン」の船「マリソル号」



# 九州新幹線の全線開業に伴う市の取り組みについて

市では、昨年3月の九州新幹線の全線開業に伴う、天草地域への交流人口の増大や地域経済の活性化を図るため、「天草市九州新幹線全線開業対策戦略」に基づき各種事業を展開しています。そこで今号では、平成23年度において同戦略に基づき実施した主な事業の取り組み状況などについてお知らせします。

## Interview インタビュー

### 「ようこそ」「またお越しく下さい」が何よりのおもてなし

九州新幹線の全線開業を控えた昨年2月に、「天草に女将の線路をつなごう」を合い言葉にして、天草地域のホテル・旅館の女将や経営者44人で『天草女将会』を設立。天草を訪れる人たちをおもてなしするための研究・実践に取り組んでいます。中でも、A列車で行こうの運行日に、天草宝島ラインが発着する本渡港などで行っている“お出迎え”と“お見送り”は、観光客の皆さんにとっても喜んでいただいております。「ようこそ」「またお越しく下さい」の気持ちで接することが、何よりのおもてなしなのだを再認識しています。

九州新幹線が全線開業して、天草を訪れる観光客は確実に増えていると感じています。天草に住む1人ひとりが、おもてなしの心を持って観光客の皆さんに接することができれば、ほんとうにすばらしいですね。



天草女将会 会長 国武裕子さん



▲本渡港での“お出迎え”のようす

## 1. 「天草海道博」事業

ありのままの天草を体感してもらう、発見と交流をテーマにした地域資源活用型の博覧会として開催。また、同博の関連イベントやスペシャルイベントなどを実施しました。

- 関連イベントの来場者数  
約51万3,000人 (H22年度・約44万5,000人)
- スペシャルイベントの来場者数
  - 松山千春コンサート ..... 768人
  - あまくさサンドアートフェスティバル ..... 約20,000人
  - B級グルメの祭典&天草ちゃんぽんグランプリ ..... 約8,000人
  - あまくさロマンティックファンタジー ..... 約16,000人

出典：市商工観光課調べ



▲あまくさサンドアートフェスティバル



▲あまくさロマンティックファンタジー



▲B級グルメの祭典&天草ちゃんぽんグランプリ